



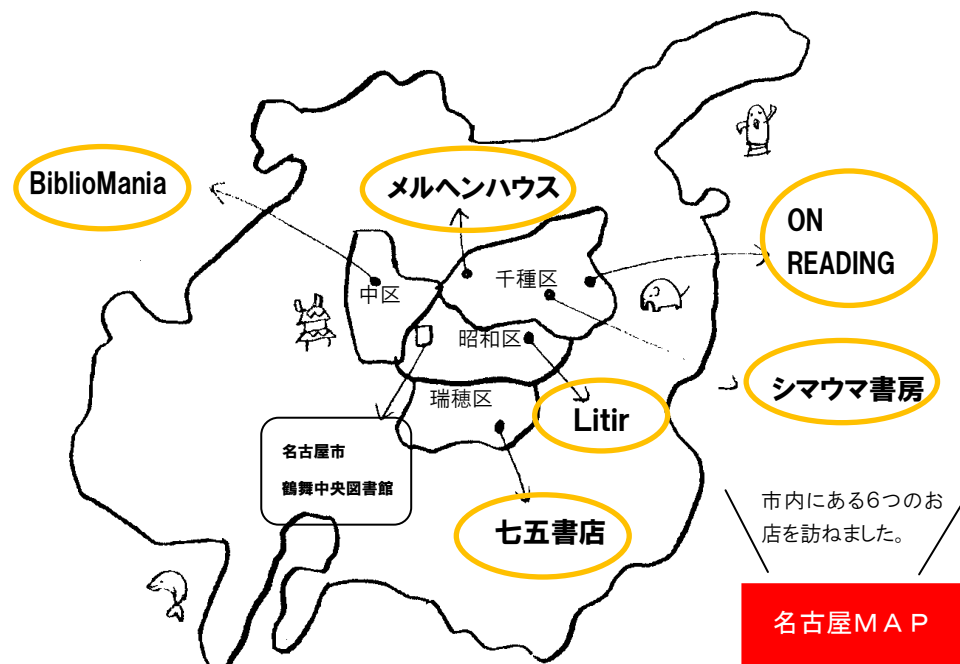
巻末特集



ブックマークナゴヤ関連展示 開催中！

「図書館から本屋さんへ質問：『あなたにとって本とは？』」

☆市内にある6つの本屋さんを取材した様子を、関連本と一緒に
展示しています☆ 鶴舞中央図書館にて、11月17日（木）まで。



図書館にも来てほしいけど、こんな面白い本屋さんもあるんだよ！



編集後記 ☆プレイステーションVRに興味津々。ただ、現実に戻ってこれるかが不安…。(sh) ☆次の休みに片付けをしようと心に決めて、はや数ヶ月…。だ、だって、休みの日は休まなきゃだよね？(夜) ☆図書館で働いていると「中高生のときに読んであげた本がこんなに面白かったかも」という本にけっこう出会います。読者のみんなはまだ間に合うよ～！(苔) ☆いちごの実(ぎんなん)をいっぱい見つけました！でも臭そうだったから、拾わなかったけど(つぼ)

ごちやと

ティーンズ広報紙 第48号

2016年11月1日発行

発行：名古屋市鶴舞中央図書館

Tel 052-741-9811

Fax 052-733-6337



特集1 30年前のお悩み相談

特集2 きみの悩みの処方箋～この本、よく効きます！～

この印刷物は古紙パルプをふくむ再生紙を使用しています。

30年前のお悩み相談

今から30年前、昭和61(1986)年の中日新聞のサンデー版には中学生の「相談コーナー」が掲載されていた。そこから抜き出したお悩み相談に、ごちゃっと編集部が答えた。ネットもスマホもない昭和の時代、中学生の悩みは今とは違うのだろうか？

【答え】何がおお と思えばどんな
しゃれかは周り ブランド品だつて
ではなく、自分 目じゃありません
が決めるもの。 ん。もう一度言い
たとえユ○クロ ます。何がおしゃ
で買った1枚88 れかは周りではな
0円のTシャツで く、自分が決め
も、自分がいい るものです。(菩)

おしゃれできず、みじめ

(岐阜市・みじめな少女Ⅱ中2)

【問い】私もおしゃれをしたい年ごろで
す。でも家の都合で、そんなに好きな服
を買ってもらえません。友達たちはか
わいい服を着ています。休みに「遊び
に行かない」と誘います。断りたいの
ですが、友達づきあいを考えるとできま
せん。みじめになってきます。母ともよ
くけんかしてしまいます。

あなたはみじめではありません (S61.7.6)

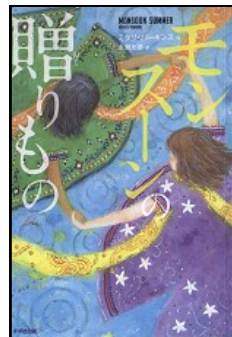
読書好きで勉強できない

【問い】私は暇があるとたいい読書し
ています。とくに小説など読んでい
ると感動すること多いのです。学校の
勉強をするよりも本当はもっとため
になると思います。このせいか、最近、成
績が下がり始めました。両親は読書が
原因だと怒ります。何だか勉強がつま
らなくなってきました。

(稲沢市・文学少女Ⅱ中2)

【答え】読書好き しょう。毎日時間
は大変すばらし を決め、やる気が
いことですが、読 ない日でも少しは
書をして勉強を 机に向かうよう
しないのではご両 時間にすれば、読書の
親が怒るのももつ 時間を確保しつづ
ともです。読書と 成績を維持する
勉強が両立でき ことは可能です。
るよう、生活にメ 継続は力なりで
リハリをつけま す。(NA)

時間の使い方を工夫してみよう (S61.6.22)



モンスーンの贈りもの

ミタリ・パーキンス／作 鈴木出版

インド生まれの母とアメリカ人の父を持つ15歳の高校生ジャズ。夏休みにママが育った孤児院があるインドへ行くことになった。恋心をよせる幼なじみのステイプとは会えなくなり、過去の失敗や容姿のコンプレックスに悩み、素直になれないジャズ。しかしインドで過ごし、様々な人と出会い、次第に前向きになっていく。(Nor i)

レイさんといた夏

安田夏菜／著 講談社

東京の友人関係で苦い思いを味わった莉緒は、父の転勤で兵庫県西宮市に引越し、2学期から新しい中学校へ通うことになった。でも学校へ行くのは怖い。汚部屋に引きこもる莉緒のもとに、ヤンキー少女の霊が現われた。少女は記憶喪失で自分が誰だかわからない。莉緒は少女が成仏できるよう思い出すのを手伝えることになった。

(富久)



地震イツモマニュアル

地震イツモプロジェクト／編 ポプラ社

いつ起きるかわからないのが地震の恐ろしさだ。命が無事でケガをしなかったとしても、しばらくはサバイバル生活が待っている。まず大事なのが水だけれど、1人1日2Lを7日分用意してあるかな。自然解凍で食べられる普段のごはんがあると元気が維持できる。イツモ備えておくことは、案外難しくないのかも。

(あずき)

知ってる？パスワード

インターネット用のパスワードがあれば、スマホから本の予約がさくさくできちゃうよ！めっちゃ便利！貸出券と身分証を持って、カウンターで発行を申し込んでね。

新☆刊☆案☆内

ここに掲載されている本は名古屋市図書館で借りられるよ。貸出中などで棚に見当たらないときは、予約してね。

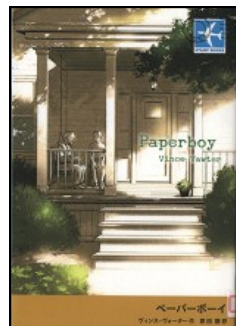


くらべる東西 おかべたかし／文 東京書籍

あなたが食べてるいなり寿司は俵型、それとも三角形？同じ日本でも東と西では、いろんなものがちよつとずちがうらしい。ぜんざい、銭湯、花火、あられ、紋章などなど「へ～っ」と思うものが満載。なんとネコまでちがうとは！同じ著者の『似ていることば』もおもしろい。（ペンネーム：あずき）

夜間中学へようこそ 山本悦子／作 岩崎書店

おばあちゃんが私と同じ中学1年生になる！？優菜のおばあちゃんは戦後の混乱で学校に行けず、漢字の読み書きができない。ずっと勉強したかったおばあちゃんはずいに夜間中学に通うことにしたのだ。ところがおばあちゃんは足にケガをしてしまい、優菜が送り迎えをすることになった。そこには素晴らしい人々との出会いが待っていた！（ペンネーム：Nori）



ペーパーボーイ

ヴィンス・ヴォーター／作 岩波書店

話す時にうまく言葉が出てこない、吃音症状のあるぼくは、発音しやすい代わりの言葉を考えたりするなどいつも頭を悩ませる。夏休みの間に友達の代わりに新聞配達をすることになったけど、集金の時が心配だ。でも新聞配達を通して素敵な人に出会えたり、怖い目にあったり、良くも悪くもいろいろなことを体験できた。（ペンネーム：富久）

平成28年(2016年)11月1日(火曜日)

男女交際に理解のない親

【問い】両親は夜、私のところに電話がかかってくることに気を使い過ぎます。とくにA君からの電話をきらっています。A君はクラス委員をやったこともあり、時々勉強も教えてもらいます。できればA君と一緒に高校に行きたいのです。男女交際に理解が得られないので困っています。（碧南市・A君が好きⅡ中3）

【答え】あなたがA君との交際をう。ただし自分の行動には責任をもちましょう。高校生になれば、ご両親の理解がすすむかもいれません。（つぼ）

上手にかくしましょう

(S61.1.19)

自分の主張をいえない悩み

【問い】ぼくは自分の主張をはっきりといえませんが。すぐ周りに遠慮してしまいます。友達と一緒にいても、本当は行きたくないのに、友達が行くというのと、ついて行ってしまう。いつも後悔します。先生からもっと積極的になれといわれます。どうしたらよいかわかりません。（羽島市・やさしい男Ⅱ中2）

【答え】自分の意見を出してみよ。まずは「あんなにさそうか、こしあんな」でも、黙っていたら後で「何で言ってくれなかったんだ！」ってことになるかも。相手のためだと思つて、

意見の違いを楽しんで

(S61.8.17)

厳しい部活動で勉強に支障

【問い】ぼくは野球部に入っています。いい投手がいるため、最近、対外試合にもよく勝ちます。このせいか、夏休みの練習も厳しくなりました。ぼくは体を鍛えたいのですが、いまは試合に勝つことがかり考えられています。勉強にも支障が出ています。でも、やるわけにはいきません。（岡崎市・野球部員の悩みⅡ中2）

【答え】すべてににおいて誠実に対処しようとする気持ちがあるかがえ。まず、時間を使い方を考えてはどうでしょう。10分、15分単位でもできることはあります。目の前のこ

時間の使い方を考えよう

(S61.8.24)

きみの悩みの処方箋

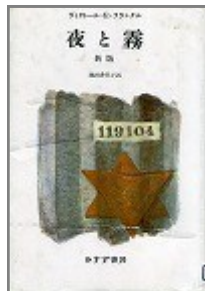
～この本、よく効きます！～



夜と霧

ヴィクトール・E・フランクル／〔著〕

池田香代子／訳 みすず書房



ユダヤ人精神科医の著者が、強制収容所での体験を語った本です。あまりの体験のすごさに、あなたの悩みはふっとぶこと請け合いです。（つぼ）

大きらいなやつがいる君のための

リベンジマニュアル

豊島ミホ／著 岩波書店



元スクールカースト最下層の保健室登校をしていた著者が語る、リアルな体験談。大きらいなやつのことを恨んだままだと、自分の人生も楽しくないよ！本当の意味で「リベンジ」するために、著者がたどり着いた生き方とは？（苔）

絶望に効く薬 Vol. 1

山田玲司／著 小学館



この国に希望はどこにある？さまざまな世界に生きるオンリーワンの人たちを直撃し、生きぬくための「絶望に効く」薬とは何かを探る。（sh）

「悩み部」の結成と、その結末。

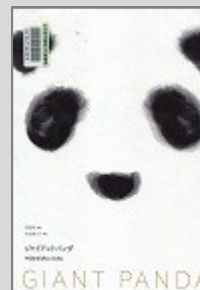
麻希一樹／著 usi／絵 学研教育出版



問題児3人組が結成したのは、悩み解決部同好会。生徒や教師、果ては校外から持ち込まれた悩みまで、あっと驚く方法で解決していきます。その見事な手腕は、あなたの悩みにも参考になららないかもしれないけど、すぐに読めちゃう短いお話がたくさん入っているので、気分転換できるのは間違いなし！（夜）

ジャイアントパンダ

周孟棋／撮影 岩谷貴久子／訳 科学出版社東京



人間関係のゴタゴタがイヤになったら、大自然を感じられる本はいかがだろう。

パンダは数百万年の歴史をもつ「生きた化石」だ。白黒のぬいぐるみのような生き物が中国の雄大な自然の中でたくましく生きている様を眺めていると、人間の悩みなんてちっぽけなものに思えてくるはずだ。（NA）